

放射能関係のお知らせ

2016年11月4回(C週)

お届け日:2016/11/21~11/25

発行日:2016/11/7

pal*system
生協 パルシステム

○カタログ掲載青果について放射能自主検査の結果をお伝えします。

○新規ご利用の組合員さんへ:初回利用から2か月分までは全員に配付しておりますが、その期間を過ぎますと自動的に停止します。継続配付をご希望の方は、注文番号「190888」を記入の上お申し込みいただければ2週目の1回から配付されます。タベソダでは紙でのお届けをしておりません。インターネットでのご確認をお願いします。○配付中止をご希望の場合は、「190900」を注文の際にご記入ください。ご記入後2週間で配付が停止いたします。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果実	梨	品目で検査済	増野・上伊那
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	ラフランス	品目で検査済	天童・米沢郷・さくらんぼ ひがしぬ・錦の会・山形マルタ
りんご	品目で検査済	八峰園・ゴーリド農園・雄 勝・天童・米沢郷・さみず・青 木・サンファーム	
	いんげん	果菜類で検査済	谷田部
果菜	きゅうり	品目で検査済	新しいわ・夢みなみ・茨城・ 野菜くらぶ・邑楽館林・村悟 空・佐原・サンド旭・和郷
	トマト	果菜類で検査済	谷田部・たまつくり・沃土
	トマト	品目で検査済	谷田部・野菜くらぶ・八街
ミニトマト	品目で検査済	茨城・元気会・村悟空・佐 原・サンド旭	
	なす	検査予定	うつのみや
	ピーマン	品目で検査済	谷田部・茨城・八街
キャベツ	品目で検査済	沃土	
	クレソン	品目で検査済	谷田部・茨城・八街・和郷
葉菜	小松菜	品目で検査済	和郷
	春菊	葉菜類で検査済	谷田部・野菜くらぶ・沃 土・村悟空・八街
	ターサイ	品目で検査済	たまつくり・海上
ねぎ	チングン菜	品目で検査済	谷田部・茨城・常総産直・ 野菜くらぶ・沃土・村悟 空・佐原・八街・和郷・風 土の会・遠州
	にら	品目で検査済	クレソン
	ねぎ	品目で検査済	谷田部・茨城・常総産直・ 野菜くらぶ・沃土・村悟 空・佐原・八街・和郷
白菜	白菜	葉菜類で検査済	たまつくり・やまと・和郷
	ブロッコリー	品目で検査済	谷田部・茨城・常総産直・ 野菜くらぶ・八街
ほうれん草	品目で検査済	夢みなみ・あいづ・谷田 部・茨城・常総産直・野菜 くらぶ・沃土・埼玉産直・ 村悟空・海上・佐原・八 街・和郷	
	みず菜	検査予定	みちのく野菜・たまつくり・ 南埼玉・サンド旭
ペピーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー	
	ほうれん草	品目で検査済	草の会
みず菜	葉菜類で検査済	谷田部・茨城・有機農法 ギルド・たまつくり・常総 産直・野菜くらぶ・利根 川・沃土・佐原・八街・和 郷・風土の会	
	葉菜類で検査済	ふきのとう	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	レッコラ	葉菜類で検査済	茨城・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済	やまと・野菜くらぶ・和郷
	若芽ひじき	葉菜類で検査済	谷田部・茨城・常総産直・沃 土・南埼玉・海上・佐原・サン ド旭・八街
かぶ	品目で検査済	寺島	
	根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・やまと・沃 土・佐原・八街	
ごぼう	検査予定	茨城・和郷・海上・風土の会・ 水の里センター・佐久ゆうき	
	品目で検査済	ゲットファーム	
さつまいも	品目で検査済	茨城・利根川・風土の会・清瀬	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・たまつくり・やまと・ 有機農法ギルド・佐原・和郷	
里芋	品目で検査済	常総・谷田部・茨城・有機農 法ギルド・たまつくり・佐原・ 和郷	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・茨城・有機農 法ギルド・たまつくり・佐原・ 和郷	
しょうが	品目で検査済	風土の会	
	根菜類で検査済	村悟空・和郷	
大根	品目で検査済	有機農法ギルド・野菜くらぶ・ 沃土・海上・佐原・和郷	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・茨城・たまつ くり・村悟空・八街・風土の会・ 水の里センター	
人参	品目で検査済	常総	
	根菜類で検査済	谷田部・茨城・有機農法ギル ド・たまつくり・やまと・沃土・ 村悟空・佐原・八街・和郷・海 上・農法の会・清瀬・風土の 会	
にんにく	品目で検査済	検査予定	
	品目で検査済	常総産直・ゲットファーム	
ほしいも	品目で検査済	八峰園・田子	
	品目で検査済	常陸	
れんこん	品目で検査済	れんこん	
	品目で検査済	常総・有機農法ギルド・たま つくり・新ひたち野・あゆみの 会・佐原	

●2016年産米の検査

検査対象の産直産地のお米の検査を玄米で行い、検査が終了した2016年産の下記の産地・銘柄について
はすべて不検出です。

青森県:JA津軽みらいの青森つがるロマン
岩手県:JAいわて花巻の岩手ひとめぼれ、JA新いわての岩手いわてっこ
宮城県:JAみどりの宮城ひとめぼれ
秋田県:JAこまちの秋田あきたこまち・オーリア21の秋田あきたこまち・花咲農園の秋田あきたこまち・JA秋田ふるさとの秋田あきたこまち
山形県:JA庄内たがわの山形はえぬき、JA山形おきたまの山形ササニシキ、庄内協同ファームの山形つや姫
福島県:JA会津よつばの会津こしひかり
新潟県:JA北蒲みなみの新潟こしひかり・JAささかみの新潟こしいぶき・JAにいがた南蒲の新潟こしひかり・JA魚沼みなみの魚沼こしひかり・JAえちご上越の新潟こしひかり・謙信の郷の新潟こしひかり・JA佐渡の佐渡こしひかり
茨城県:JAつくば市谷田部の茨城こしひかり
栃木県:日本の稻作を守る会の栃木こしひかり(19検体中17検体不検出)
千葉県:JA君津市の千葉ふさおとめ・ちば緑耕舎の千葉こしひかり
埼玉県:南埼玉産直ネットワークの彩のかがやき
長野県:JA佐久浅間の長野こしひかり
放射能は玄米のぬかにたまる傾向があります。玄米で検査後、供給は白米および玄米で行います。

●青果の検査について

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査を行っています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値
1Bq/kg で検査を行っています

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこ・南伊豆・渡辺のこ
なめこ	品目で検査済 谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
まいたけ	品目で検査済 雪国
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済 谷田部 *しいたけ・しめじから放射能が検出されました

●青果以外の牛肉・卵・食肉類および、加工品の対象商品はすべて検査をしています。

* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)			
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
谷田部の若手生産者きのこセットのしめじ	谷田部	2016/11/2	8.3
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン		100	
政府の基準値		100	

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
しめじ(ひらたけ)			
谷田部の若手生産者きのこセットのしめじ	谷田部	2016/9/23	3.3
パルシステムの独自ガイドライン		25	
政府の基準値		100	

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
コア・フード 栃木こしひかり	日本の稻作を守る会	2016/10/21	3.9
パルシステムの独自ガイドライン		10	
政府の基準値		100	

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
食楽(11月3回) 120粒:185523 240粒:185531	ブルーベリー&ルティン	2016/11/1	6.5
パルシステムの独自ガイドライン		25	
政府の基準値		100	

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコト きなり 248 334	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしめたけ		
コトコト きなり 257 340	塩ちゃんこ鍋セットのしめたけ		
コトコト きなり 111147 331 きなりセレクト 341100	食べきり寄せ鍋セットのしめたけ		
コトコト きなり 255 338	鶏肉と野菜の治部煮風セットのしめたけ	2016/11/2	8.3
パルシステムの独自ガイドライン		100	
政府の基準値		100	

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜 未成熟豆類	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜 花蕾・茎葉	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
根菜・いも類	根菜 いも類	玉ねぎ、人参、しょうがなど

12月1回より放射能関係のお知らせが変わります

現在の週刊「放射能関係のお知らせは、ご注文の際の青果の検査状況をお知らせしており、検出情報については、最新の情報です。

次回 12月1回より

登録者の方に…毎月1回に、「パルシステム放射能レポート」をお送りします。12月1回は全員に配付します。

検査結果をご案内していました小紙「放射能関係のお知らせ」を毎週ご覧いただき、また、ご意見やご質問をいただきありがとうございました。震災から5年半ですが、放射能セシウムの半減期は約30年、今後も放射能への注視をしてまいります。12月1回の「放射能関係のお知らせ」は、インターネットで掲載いたします。ご覧ください。

しめじ(ひらたけ)・米の検出について

2016年度に検出されたしめじ(ひらたけ)とコア・フードの栃木こしひかりについての状況をお知らせいたします。

努力を続けていても、放射能を検出してしまう事例です。放射能は少しでも減らしていくために今後も対応を検討してまいります。

● しめじ(ひらたけ)

Q: 「今までの検査状況はどうなっていたのでしょうか? 今後購入しても大丈夫なのか教えてください。なめこや他のきのこ類も市販では放射能が出ているけどパルシステムでは検出されていないと聞いていましたが、他のきのこ類は調べてなかったからなのでしょうか?」

A: しめじ以外の菌類からも検出される可能性はあります。

他のきのこ類は、菌床栽培で、その菌床に木粉(おがくず)を使用しています。きのこの種類によって、木粉の配合比が異なることや木粉の原料となる木材に含まれる放射能の量によって、検出されるかどうか影響をうけます。2014年12月に「まいたけ」から検出され、産地との話し合いの中、現在は不検出となっています。

パルシステムでは、木粉(おがくず)の原料のサンプリング検査を行っており、さらに菌床でのサンプリング検査も実施し不検出を確認しておりますが、木粉(おがくず)に含まれる放射能の量の変化でこの類から放射能が検出されるることは今後も考えられます。対策としては、木粉(おがくず)の原料検査を行い、原料管理をしていくことになります。

現在、放射能が木の表面から経年により幹部に入っているため、原料中の放射能が高くなってきています。木粉(おがくず)の原料となる木が不足している中、サンプリング調査を実施し、管理を行ってまいります。

● コア・フードの栃木こしひかり

日本の稻作を守る会では、継続的に放射能低減対策を実施しておりますが、玄米検査で微量な検出報告があります。(白米検査では不検出の結果です)

栃木県は、比較的放射能の降下が多かったせいもあり、自治体の検査結果では多くの品目で検出がみられます。

産地である日本の稻作を守る会が行っている放射能対策は、

①反転耕起: 放射能降下の初期のころに表面の放射能がついた土壌と稲の根がつかない深いところの土壌とを反転させて、放射能の吸収を行わないようにした。

②代播き2回: 放射能は水に溶けやすい性質から、土壌を洗うように、田んぼをかき混ぜる「代播き」を通常1回のところ2回行っています。田んぼの出口にはもみがら袋を設置して水路に放射能を流さないように注意しています。

③河川からの流入を防ぐ: 河川から田んぼに引き入れる入口にもみがら袋を設置して、田んぼへの新たな放射能の流入を防いでいます。

様々な対応をしていますが、放射能の検出がみられました。玄米を精米にして研ぐことで72~78%を除去できます(「食品の調理加工による放射性核種の除去率」より)。このように玄米に放射能がより多く蓄積することから供給は不検出が確認された白米で行います。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1004)」(2016/4/27~10/21で採取・購入された検査検査)より国が定めた基準セシウム合計100Bq/kg未満で検出された検査の上位数点です。

マツタケ: 岩手県山田町 34Bq/kg
原木シタケ: 栃木県茂木町・岩手県葛巻町ほか 2.3~32Bq/kg
スズキ: 茨城県利根川(神栖市太田地先)ほか 1.6~43Bq/kg
ツキノワグマ肉・クマ肉: 新潟県湯沢町・魚沼市 39~83Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国が定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上検出された品目は以下の通りです

ヤマメ: 福島県田村市(大滝根川(阿武隈川水系)) 170Bq/kg
ヤマメ: 福島県田村市(移川(阿武隈川水系)) 150Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未満で検出された検査の上位数点です。

ギンナン: 福島県伊達市 11~34Bq/kg
クリタケ: 福島県下郷町 21~32Bq/kg
ユズ: 福島県広野町・いわき市・二本松市・福島市ほか 3.2~26Bq/kg
ナメコ: 福島県三島町・北塩原村・南会津町ほか 4.6~24Bq/kg
原木シタケ: 福島県喜多方市・会津若松市ほか 3.3~23Bq/kg
クリタケ: 福島県下郷町 21~32Bq/kg
ヤマメ: 福島県伊達市石田川(阿武隈川水系) 12~20Bq/kg
乾シタケ: 福島県鮫川村ほか 3.6~32Bq/kg

9月~10月の放射能検査状況

9月は、しめじ(ひらたけ)は原木しめじ(ひらたけ)から3件(3.3、5.4、8.6Bq/kg)、お料理セットのしめじ(ひらたけ)から2件(6.4、6.7Bq/kg)、その他(のこ)は、しめじ(ひらたけ)から1件(3.3Bq/kg)の検出がありました。

10月は、28日まで、しめじ(ひらたけ)は原木しめじ(ひらたけ)から3件(6.9、8.1、8.1Bq/kg)、お料理セットのしめじ(ひらたけ)から2件(4.3、8.1Bq/kg)の検出がありました。米からは、栃木こしひかり(玄米)から2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。その他からの放射能の検出はありませんでした。検出された産地の米は、白米で検査を行い不検出でした。乳幼児用食品は、検出下限値を4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。

検出された商品は、すべて自主基準以内の検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつて内は検出数、網掛けは検出された分類)

	9月	10月		9月	10月
青果	33(0)	41(0)	卵	0(0)	0(0)
しめじ(ひらたけ)	6(5)	6(5)	魚介類	16(0)	32(0)
他のきのこ類	22(1)	9(0)	飲料水・飲料	6(0)	3(0)
米・米飯類	27(0)	37(2)	乳幼児用食品	11(0)	19(0)
牛乳・乳製品	7(0)	10(0)	その他加工食品	199(0)	253(0)
肉類	0(0)	8(0)	合計	327(6)	418(7)

2016年度の放射能検査の状況(2016/11/2現在)

青果	2016年5月に小田原のバレンシアオレンジの3件中1件から3.2Bq/kgが検出されました。2016年1月に小田原の伊予柑から5.3Bq/kg、2016年2月に小田原のはっさくから4.8Bq/kgが検出されました。
しめじ(ひらたけ)、他のきのこ	生しめじ(ひらたけ)(3.1~12Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)(3.3~3.5Bq/kg)で放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2016年産米の検査は26産地65検体の検査を行いました。日本の稻作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米は、白米で検査を行い不検出でした。 * 放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひかりは、不検出が確認されました白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。2015年度は今まで魚からの検出がありませんでしたので、放射性ストロンチウムの検査は行っておりません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っておりますが、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検査を別途行っています。菌類についても毎週検査を行っており、しめじ(ひらたけ)およびしめじ(ひらたけ)水煮(3.4~11Bq/kg)から自主基準内で検出しています。その他の菌類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および2015年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。 <その他> サプリメントのブルーベリー＆ルテイン(6.5Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます。

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134,137 の合計)		国規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しめじ除く)	25	50
しめじ	100	100

* 乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位Bq/kg)
乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。

検出限界(セシウム 134,137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

新規加入の組合員のみなさんへ

新しく加入された組合員のみなさんには初回ご利用から毎月1回発行の「パルシステム放射能レポート」をお届けしています。継続配付をご希望の方は注文番号190888でお申し込みください。タバソダではお届けしておりません。(申込1回で、中止手続きされるまで配付されます)